



いちご南保育園「やったー!」

みらい

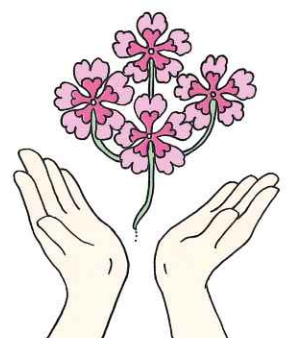
2020.2

22

一般社団法人 さいたま市私立保育園協会 広報誌

Contents

会長新年あいさつ …P2・3 予算対策部…P4
調査研究部…P5 研修部報告…P6・7・8
雇用対策部…P8 食育部活動報告／定例会 研修会報告…P9
災害について…P10 わくわくが いっぱい!／編集後記…P11
保育園紹介…P12



令和の時代に期待する

一般社団法人さいたま市私立保育園協会

会長 大野智子^{さとこ}



令和になって初めての新しい年を、穏やかに迎えられたこととお喜び申し上げます。気持ちも新たに1年間がんばりたいと思います。昨年は、時代が平成から令和へと変わる大きな変遷の年となりました。令和の時代を迎えて初めての新年のご挨拶となります。本年もよろしく願いいたします。

昨年四月・五月の「退位・即位の礼」では、休日保育を実施している保育園においては開園し、休日保育の扱いをする日と一時保育の扱いにする日と分けて保育致しましたが、多くの保育園においては、今までに経験したことのない十連休となりました。さらにその後の「祝賀御列の儀」では、十一万人が押し寄せ、日本中で祝賀ムードが高まりました。また、生前退位ということもあり、喪に服することなく新天皇陛下が誕生したことは、明るい気持ちで新時代を迎えることになったのではないのでしょうか。

今年は、東京オリンピック・パラリンピック開催の年となります。夏季大会は、一九六四年(昭和三十九年)以来、五十六年ぶりの東京開催になります。また、昨年はラグビーワールドカップが日本で開催され、日本代表がベスト八に入る快挙を成し遂げたことはもとより、ラグビーに詳しい人も、そうでない人も、ともに巻き込んで大いに盛り上がったことは記憶に新しくあります。今年の東京オリンピック・パラリンピックも、日本人にとって活力と希望を生み出し、子どもたちにとっても喜びや生きがいを感じられる契機になることを願っております。

さて、平成24(2012)年8月に、質の高い幼児期の教育・保育の総合的な提供、保育の量的な拡大及び確保並びに地域における子ども・子育て支援の充実等を図るため「子ども・子育て支援法」をはじめとする子ども・子育て関連3法を制定し、子ども・子育て支援の新たな制度が創設されてから、早くも5年が過ぎようとしています。さいたま市においても、さいたま市社会福祉審議会児童福祉専門分科会において審議された内容をもとに、令和2(2020)年度・令和6(2024)年度までの5年間で計画期間とする『第2期さいたま子ども・青少年のびのび希望(ゆめ)プラン』の素案が発表され、パブリック・コメントを実施されているところです。

内閣府のホームページからは、令和元年12月10日、子ども・子育て会議(第50回)が開催され、新制度施行後5年の対応方針(内閣府)が決定されました。

会議では「子ども・子育て支援新制度施行後5年の見直しに係る対応方針について(案)」が示され、同日の協議内容を反映して、対応方針が決定されました。秋田喜代美会長(東京大学教授)は政府に対し、令和2年度予算編成過程において対応方針に記載された内容を反映するよう努めることを求めました。同日、会議での議論を反映し、一部修正が加えられた確定版の対応方針が内閣府ホームページに掲載されました。対応方針の概要も掲載されています。

主な内容は、次のとおりです。

「子ども・子育て支援新制度施行後5年の見直しに係る対応方針について」の概要

令和元年12月10日 子ども・子育て会議

公定価格全般に関する主な事項

- 公定価格の設定方法については、「積み上げ方式」を維持すべき。
- 本年10月の改定により2号認定子どもに係る公定価格に存置された旧副食費相当額の一部については、経営実態調査において人件費割合が増加し収支差率が悪化している状況に鑑み、その財源分を人件費に上乗せするべき。
- 地域区分について、自地域より支給割合の高い区分の地域に囲まれている場合には、それらの地域のうち、支給割合が最も近い地域区分まで引き上げる仕組みの導入を検討すべき。
- 保育所等の安定的な運営にも配慮しつつ、土曜日の開所日数に応じた調整について検討すべき。一方で、土曜日の利用児童が少ないことに着目した評価については、保育所等の運営全体に与える影響に鑑み、慎重に検討すべきであり、特に人件費の削減は、人員配置の実態にも鑑み行うべきではない。
- 減価償却費加算の地域区分について、保育所等整備交付金制度と同様に区分を見直すべき。

処遇改善や事務負担軽減等、人材の確保に関する主な事項

- 更なる処遇改善について、必要な財源の確保や改善努力の見える化と併せて引き続き検討すべき。
- 処遇改善等加算について、賃金改善の基準年度の取扱いを含め、事務負担の軽減を図る観点から見直しを検討すべき。
- 夜間保育所のより安定した経営の構築に向け、夜間保育加算を拡充すべき。
- 離島・へき地を含めた人口減少地域等における保育に関する実態把握や対応策の検討に着手すべき。

教育・保育の質の向上に関する主な事項

- 職員配置基準の改善については、「0・3兆円超」の安定的な財源の確保と併せて引き続き検討すべき。
- チーム保育推進加算（※保育所・栄養管理加算（※保育所・認定こども園・幼稚園）の充実については、必要となる財源の確保と併せて検討すべき。
- 給食実施加算（※認定こども園・幼稚園）については、園として必要となる費用に応じた内容となるよう加算適用の在り方を見直すとともに、きめ細かな栄養・衛生管理等の下で調理し給食を実施する場合の加算単価の充実を検討すべき。
- 主幹教諭等専任加算（※認定こども園・幼稚園）について、継続的な幼少連携など教育・保育の質の向上に資する取組によっても取得できるよう要件を弾力化すべき。
- 施設関係者評価加算（※認定こども園・幼稚園）について、学校関係者評価が単なる運営評価にとどまらず、教育・保育の質向上につながるものとするため、自己評価の実施を前提に、公開保育の取組と一体的な実施に対する一層の支援に向け、検討すべき。

【中略】

終わりに

- 制度全般に対する見直しは第3期の子ども・子育て支援事業計画期間との関係性も考慮し、5年後を目途として行うべき。
- 公定価格の次回の全般的な見直し及び経営実態調査は、制度全般の見直しにあわせて5年後に実施することとし、それまでの間における中間的な見直しの実施についても引き続き検討すべき。

【全保協より抜粋】

「終わりに」に示されている「5年後を目途として行う」とされている「制度全般の見直し」について、丁寧に議論するためにも、次の検討を行う際には早めに論点を整理し提示していただき、保育現場の意見を十分に反映していただけることを願っております。

本協会においても、予算対策部を中心に、令和2年度における「子ども・子育て支援制度」に関する予算案の状況について調査されているところです。

昨年の10月には、幼児教育・保育の無償化も実施されましたが、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることが出来るよう支援し、子どものより良い育ちを実現するために、社会全体で、『子ども・子育て支援に関する関心や理解を深め、それぞれの役割を果たしていくことが大切だと思います。』

未来を担う子どもたちが、その個性を尊重され、健やかに育ち、自立し、夢と希望を持ち、輝けるような必要の変化を取り入れながら成長へ繋げていきたいと考えております。会員の皆様

のご助言も頂きながら会の運営に携わっていきたいと思います。令和の時代も引き続き、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



予算対策部

令和2年度予算要望について

11月1日(金)、要望書の提出をしてきました。
また、それぞれ国会議員・市議会議員の先生と
情報交換をして参りました。

地元国会議員の先生

- 9月24日(火) 立憲民主党 熊谷 裕人 先生
(さいたま市内事務所)
- 9月24日(火) 自 民 党 牧原 秀樹 先生
(経済産業省)
- 11月8日(金) 自 民 党 村井 英樹 先生
(衆議院会館)



さいたま市議会議員団(さいたま市役所)

- 8月26日(月) 公明党会派
- 9月12日(木) 自民党真政会派
- 9月19日(木) 民主改革会派
- 9月26日(木) 自由民主党会派
- 11月18日(月) 日本共産党会派

今年度は子ども子育て支援新制度が実施されて5年目となり、子ども子育て会議の中でも見直しの議論も行われてきました。幼児教育の無償化の実施にあたっては、副食費の取り扱いやチーム保育推進加算、栄養士の加算で色々な議論がありました。こういった一つ一つの出来事をしっかりと議員の先生方に伝えていくこと、その上で、私達が叶えたい保育環境の充実のために必要な予算要望を実現していくことが重要なところです。引き続き、予算対策活動へのご理解ご協力よろしくお願いします。

調査研究部

医療的ケア児についてのアンケート結果

52園の方々に、アンケートのご協力をいただき以下のような回答を頂きましたのでご報告させていただきます。今後の医療的ケア児の受け入れがスムーズに行われるよう、このアンケートを参考に行政と話し合っていきたいと思います。

※医療的ケアとは看護師が行うケアをいいます。(例:たん吸引・経管栄養・導尿など)

①みなさんの園で医療的ケアを必要とするお子さんはいますか？

- いる…0園
- いない…52園

②いる、と回答された方にお伺いします。どのような病気ですか？

- 二分脊椎 いる…0園 いない…0園
- 水頭症 いる…0園 いない…0園
- 心臓病 いる…0園 いない…0園
- その他 VATER症候群…1園

③どのような医療的ケアをしていますか？

- 導尿…0園
- 糖尿病によるインスリン…0園
- 薬による管理(てんかんなど)…0園
- 酸素…0園
- その他()…0園

B 上記、いつから医療的ケアを必要となりましたか？

- 入園時から今現在も医療行為を必要としている…0園
- 在園中に病気がかかり、医療行為が必要となった…0園

C 現在の運営はどのような状況ですか？

- 集団生活には問題ない…0園
- 保育士が対応している…1園
- 看護師が対応している…0園
- 園長、主任が対応している…1園(ひきつけ時の薬を預かっている)

D 医療ケア児受け入れにあたり、看護師をどのような配置基準としてもらいたいですか？

- 専属看護師1名の対応が必要…13園
- 保育士1名の対応が必要…0園
- 看護師(0歳児)対応の上、看護師1名専属対応が必要…5園
- その他…3園 (・重症度によって違ってくるので専属かどうかはわからない
・2名の正規で在職して頂かないと無理
・病院との連携が必要)

④看護師や職員配置が整えば積極的に医療的ケア児を受け入れたいと思いますか？

- はい…12園
 - ・職員の同意があれば
 - ・「はい」にしたいが検討が必要
 - ・人だけでなく、設備・マニュアル等の整備、補助金等関係機関との連携も必要
- いいえ…14園
 - ・支援が必要な子ども3名をお預かりしているので今の状況では難しい
- どちらともいえない…3園
 - ・検討したい
 - ・病気の種類、保育室の環境等が整えば受け入れたい
 - ・保育士の知識もしっかりと整えてから受け入れたい

ご協力ありがとうございました。

「保育士のための自然体験講座」

研修部：宮崎洋子・梅原邦子

第1回 体験講座

日時	令和元年 7月24日(水) 13:30~16:30
場所	埼玉県自然学習センター
参加の先生	36名(・初参加…32名 ・2回目参加…3名 ・3回以上参加…1名)

曇り空・雨が降るかどうかの天候でした。心配もあり今回は野外活動を先に行い室内に戻り座学・自然のものをを使い製作物を行いました。



アンケートの声(抜粋)

- 虫が苦手でしたが楽しくて、バッタを捕まえることができました。
- 葉っぱジャンケンや葉っぱ飛行機・虫探しなどプランター・ビオトープなど、園に持ち帰ります。
- 葉っぱの匂いバッタ取り・セミの声に五感を使って楽しめました。



第2回 体験講座

日時	令和元年 11月15日(金) 13:30~16:30
場所	埼玉県自然学習センター
参加の先生	38名(・初参加…30名 ・2回目参加…7名 ・3回以上…1名)

秋晴れの暖かい陽ざしに誘われて、笑顔の多い研修となりました。



アンケートの声(抜粋)

- インターネットで調べるより実際に見たり触れたりする方が、興味がわきました。
- 園庭に生えている雑草クモや様々な虫などでも新しい発見ができると知りました。
- 身近な自然に触れた楽しさや感動を園の子ども達にも伝えていきたい。



保険衛生情報交流会

①第33回保健衛生情報交流会

日時・場所	令和元年6月6日(木) 13時～16時 こども家庭総合センター オープンスタジオ
参加人数	35園 43名
内 容	①講義「話し方が気になるお子さんへの関わり方」～発音と吃音について～ 講師 さいたま市総合療育センター ひまわり学園 言語聴覚士 稗田真佑子先生 樋口明美先生
参加者感想	・吃音について知ることができた ・発音について知ることができた ・保護者への対応について知ることができた

②第34回保健衛生情報交流会

日時・場所	令和元年11月22日(金) 13時～16時 こども家庭総合センター オープンスタジオ
参加人数	32園 39名
内 容	講義「困難な保護者対応」 講師 NPO法人保育支援センター 理事 梅津なみえ先生
参加者感想	・接遇の大切さについて学んだ ・保護者との信頼関係の大切さを改めて知った ・丁寧な関わり方が大切だと思った ・虐待が疑われる子の保護者や精神疾患を持ってる保護者への対応について学ぶことができた

保健関係のアンケートを実施 回収15枚

1. 年間保健計画の見直しについて

- はい…9名
- いいえ…6名

2. 情報交換で、自園で実践したことやしてみたいことについて

- 手拭きをペーパータオルに
- 救命救急について
- エピペンのロールプレイ
- 嘔吐処理

3. 与薬について、飲み忘れ防止策等の実践について

- 担当者を決めて1か所で保管
- 確認者、与薬者等を定める
- 食前の薬は食後でも大丈夫なものに関しては食後に与薬している(保護者確認の下)

主任研修

日程	場所	参加人数	研修内容
①10月28日(月) 13時30分～17時00分	あい ぱれっと	38名	『自分も園も輝くために～リーダーの意識で園が変わる』～主任の役割について～ 講師:保育パラ・ピアカウンセリング協会理事 渡邊暢子氏
②1月17日(金) 13時30分～17時00分		未定	・インクルーシブ子育て支援事業を理解する ・グループワーク～主任の役割について～



1 回目の研修を終えて(内容とアンケートから) ～主任の役割について～

- ①人間関係に必要なもの(コミュニケーションについて)
- ②職場のいい人間関係(同僚性を育むということについて)お話を伺いました。
- ③後半のグループワークでは、主任としての悩みを共有し、解決策を意見交換し合いました。

アンケートから

- 1 良かった、まあまあ良かったとの回答を多くいただきました。中でもグループワークをしたことが良かったとのこと意見が多くありました。

- ①他園の主任さんの話を聞き共感できて心強く思った。
- ②他園の同じ役割の先生との情報交換の場になり大変参考になった。
- ③自分たちで、抱えている問題を挙げグループワークの中で意見交換し問題解決へと近づけていくような内容の研修でも良いのでは。(提案)

きな気持ちになれた。

- ②「職員間の同僚性」良い関係とは自分らしくいること。園長、主任も自分らしくいることが大切ということ。
- ③その園の雰囲気は、園長と主任によって変わるということを知り、改めて主任の立場の重要性和責任の重たさを実感した。
- ④主任の仕事のひとつとしての「交通整理」が必要だということを感じました。渋滞が起きないように導き、新しい道を創造していくこと。「仕事の見える化」のお話について、関心を持ち意識しながら仕事にかかわるようにしていきたいと思った。

2 今回の研修で得られたことについて

- ①チームワークの大切さ～良い聞き役になることの大切さ、感情の違いではなく意見の違いを整理すること。「聴き手」になることを意識する。自分の価値観を押しつけない。アドバイスしすぎないなど学ぶことができました。「主任として」職員とのコミュニケーションが大切だということを改めて学び新米主任頑張ります。など受講したことで前向

※アンケート内容から、講演の内容の学びの大きさと共に、主任の立場を共有したグループワークでの意見交換からの学びが大きいと感じられました。こうしたアンケートのご意見を大切に今後グループワークを取り入れ主任保育士として、現場で力を発揮できるような内容にしていきたいと思います。

雇用対策部活動報告

保育フェス開催 令和元年6月2日(日)

保育士をめざす学生や、各保育園で働く先生がたくさん集まり各コーナーで手作りおもちゃの作り方を聞いたり、エプロンシアター、パネルシアター、紙芝居や絵本の読み聞かせを聞いたり、体操をみんなでしたり、保育のヒントがたくさんありました。また、保育園の先生同士の交流の場となり、とても有意義なイベントになりました。

就職説明会開催 7月13日(土)…参加法人9法人 8月31日(土)…参加法人15法人 9月14日(土)…参加法人13法人

さいたま市保育課主催のバスツアーも参加して下さり、当日、参加法人以外の園の情報もパネルにてご案内し、手作りおもちゃの展示コーナーも設置して、参加法人も参加者もゆったりとした雰囲気に参加できるような会場づくりを行いました。参加された学生や再就職をめざしている方々は、各園の話を熱心に聞いて下さり、その後、保育園への見学や就職につながっています。さいたま市私立保育園協会の魅力を発信していける場になったと思います。

食育部活動報告

令和元年度も食育部は、給食調理従事者の方が現場で活かせるように、研修会、調理講習会を行っております。また、研修会や講習会を通して、他園の方々と交流し、情報交換も行うことができ、自園での調理に自信や活力になって頂ければと思っています。今年も食育部の活動に、ご協力お願い致します。

●「幼稚園・保育園における食物アレルギーについて」

令和元年9月5日 あいパレットにて

講師：さいたま市保育課主幹 福島 雅子氏

さいたま市幼稚園協会と初めて共催で研修会を実施しました。幼稚園協会より19名にご参加頂き、さいたま市内のアレルギー対応の共通理解が出来ました。公立保育園の対応を細かく教えて頂き、現場の先生方からは、「子ども達の命にかかわる事なので、これからもしっかり学び、守れるようにしていきたい」等の意見が多数ありました。



●調理講習会「離乳食について」

令和元年9月18日 国際学院埼玉短期大学にて

講師：おおぞらウィングルム保育園 園長 大野 智子氏

離乳食の初期、中期、後期、完了期、おやつ(中期以降)の献立紹介と、調理を行いました。素材の美味しさを活かし、アレンジの仕方美味しい離乳食が出来ることを学びました。講師の先生より「作り手の気持ちが料理にでてる」というお話は、参加者より手間と心をこめた美味しい離乳食を提供したいですと、感想を頂きました。



定例会 研修会報告

①10月17日(木)

子ども家庭総合センターにて、東京立正短期大学の鈴木健史先生を講師にお招きし、「保育の質向上のための協動的な園組織づくり」をテーマに研修会を行いました。理想の保育を行うために職員同士のコミュニケーションの大切さ、各々が働くことの意味を感じることの大切さを改めて実感しました。



②12月12日(木)

子ども家庭総合センターにて、NPO法人日本冒険遊び場づくり協会代表の関戸博樹さんをお招きし、「子供が豊かに遊び育つために～環境づくりと大人の関わり方～」をテーマに研修会を行いました。「あそび」とは環境と自分の関係性を知るために備わっている人間の本能であり未知を知ることへの設定すべてが「あそび」となっている。だから子どもは遊ぶのであり、遊ぶことで成長し育つのだというようなお話をいただきました。



災害時の対策どうしていますか？



さいたま市内の町の様子

台風19号を受けて・・・

10月17日(休)の定例会の中で各園での対応についてアンケートを配布させていただき、集計結果を12月12日の定例会で配布をさせていただきましたが、実際の被害状況がどのようなものだったのか写真を掲載させていただきました。今後の各園での対策の参考にしていただけたらと思います。



桜区の保育園の床下

緑区の貯水池



桜区の広場



いつ起こるか分からない地震や水害などの自然災害。今までのケースは大丈夫でも、これから起こりうる自然災害ではどうか？ 備えあれば憂いなし。この機会に災害に対する備えを再点検してみてもはいかがでしょうか。

わくわくが いっぱい!

大宮すこやか保育園

もみじとかめ



きれいな紅葉ですが子ども達にとってはカメのほうが大発見。「花より団子」ならぬ「紅葉より亀」でした。

与野本町保育所

いろいろな葉っぱがあるね



「同じ葉っぱなのになんで色がちがうの?」小さいものやびっくりするほど大きいもの。三角だったり丸かったりと自然の不思議を感じながら、美味しく元気な野菜を育てるための腐葉土用の落ち葉拾いをしました。ぶどう園の園長さんからは「きれいにしてくれてありがとう」と感謝されました。

今号の発行にあたり、たくさんの方々にご支援をいただきありがとうございました。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」とはよく言ったものです。2019年度も残すところ1か月半程度となつてしまいました。時間の流れの速さに驚かされてしまいます。先生方も年度末に向け、今まで以上に一人ひとりの子どもと向き合う時間が増えるなど、何かとお忙しいと思いますが、元気に楽しく過ごして欲しいと思います。

編集後記

広報部 山下勝哉

しらこぼと保育園

Happy Birthday



楽しみにしていた誕生日会!保護者の方々も一緒に参加しました。おいしい給食もみんなで食べると楽しいね。

エンゼル保育園

風船ぽーん!



高く投げても大丈夫。手を大きく広げてキャッチします。

くすのき保育園

子どもたちに好評のおやつをご紹介します



【材料】(大人2人・子ども2人分)
大根.....190g
ベーコン.....25g
小麦粉.....20g
片栗粉.....20g
① 顆粒中華だし 小さじ1/2
ごま油.....小さじ1

【作り方】

(下準備)

ベーコンは細かく切り、炒めて冷ましておく。大根はすりおろしてザルにあげ、軽く水気を切る。



- ①ベーコン、すり下ろした大根、(A)を混ぜ合わせる。
- ②フライパンにごま油を熱して、①を流し入れて両面を焼く。
- ③食べやすい大きさに切り合わせる。

保・育・園・紹・介



きらめき保育園 園長 大塚マサエ

当園は、見沼区の第二産業道路を少し入った場所に位置し、自然に恵まれ開放的な広い園庭のある、穏やかな保育を実践している園です。我が園自慢の10の行事を以下にまとめてみました。

- ①リズム運動…ピアノの音色にあわせて子どもたちが楽しそうに体を動かします。
- ②絵本…最低でも1日5冊以上の読み聞かせに触れ、毎月のおすすめ絵本がクラス毎に玄関に展示されています。
- ③食育…園の畑で、1年を通して野菜を植え、育て、収穫し、クッキングすることを、地域の方と交流しながら楽しんでいます。
- ④お誕生日会…毎月職員が工夫を凝らした出し物をしてくれ、大喜びです。
- ⑤運動会…広々とした小学校の体育館を借りて頑張る子供たちの姿は感動的です。
- ⑥生活発表会…大勢の前で舞台に立つというとても緊張する会ではありますが、役になりきって楽しんでいます。
- ⑦英語…外国の大きな先生を見るだけで興味津々、特に体を使った歌がみんな大好きです。
- ⑧働く車…外部から清掃車、消防車、パトカーなどがやってきます。
- ⑨観劇…毎年地域の方もお招きして、劇団員による本格的な演劇の鑑賞を楽しみます。
- ⑩フラワーセラピー&卒園式…集大成としての卒園式では園児らが工夫して作ったアレンジメントに囲まれ卒園式を華やかに彩ります。



あいう園浦和美園
ウイングシティ保育園 園長 小笠原夕子

私たちあいう園浦和美園ウイングシティ保育園は7年目に入った保育園です。

昨年は、0歳児から入園した子どもたちを卒園児として送り出し、職員一同とてもうれしく思っているところです。法人の理念でもある「子どもの心に寄りそう」を一番に考え子ども達に向き合っています。保育では戸外遊びを中心に、幼児組は、埼玉スタジアムまで足を運んでみたり、近くの貯水湖へ行き、高い斜面を走り下りたり、滑り降りたり、秋にはススキを取りに行ったりと季節を感じながら体を動かしたりしています。室内では巧技台やコマ、けん玉を遊びの中に取り入れ、子ども達と職員が共に切磋琢磨しています。得意な子も苦手な子も励まし合い、技が出来た時の子どもたちの顔は自信に満ち溢れ、その目はキラキラと輝き次の技も頑張ろうという意欲が出てきています。今年から試みた秋祭りでは卒園児も園に沢山来てくれて子ども達の元気な顔を見る事が出来ました。法人では、元気で明るくたくましい子・仲良く遊べる子・ものを考え創りだす子・心の豊かな子を目標に子ども達も保護者の方も第二のお家のように思っただけの園づくりをしていきたいと思ひます。

子どもを中心にいろいろなことを話し合える場所になっていき子どもを育てるという事は人生の中での経験・喜びの一つであり、私たちはそのお手伝いが出来る事を誇りにしていきたいと日々思い頑張っていきたいと考えています。



ふたば夢保育園 園長 遠藤悦子

ふたば夢保育園は、ふたば保育園の姉妹園として開園7年目になります。JR東大宮駅から徒歩15分、定員90名の保育園です。

子どもたちにいつまでも夢を持ち続けて欲しいのでふたば夢保育園と名付けました。

保育環境として生活を保障できるよう3つの空間を設けました。①ランチルーム(食べる)、②ホール(寝る)、③主な時間を過ごす快適な保育室(遊ぶ)を作り、子どもたちが安心して活動しやすいようにしました。

養護と教育のうち、教育活動の基本として「心」「体」「学び」の3本柱を掲げています。「心」は、問題解決能力や人とのコミュニケーション能力を育むために「セカンドステップ」や、「ハッピーニコニコタイム」を導入しています。「体」は、運動器具(雲梯や鉄棒、ジャングルギンギム)や、回遊サーキット、リズム遊び等で体感を鍛えたり、バランス感覚を養い、ケガや転倒につながらないようにしています。「学び」は、ピアジェ理論を活用した教材を使用し、子どもたちが試行錯誤しながら知識、技能、思考力、表現力を養い学びに向かう力を育てています。

養護と教育が一体となって、子どもたちが様々な未知の出来事に出会う瞬間を、職員も一緒に共感し合える環境を目指しています。

ふたば夢保育園の子どもたちが将来、命を大切に自立し、夢に向かってはばたいて行って欲しいと願っています。



南よの虹保育園 園長 藤原 義行

南よの虹保育園は南与野駅から徒歩6分の場所に、平成25年4月に120名定員で開園しました。

「暖かい昼間のおうち」をテーマに、園内では裸足で過ごし、家庭的な雰囲気の中で一人ひとりの成長を大切に、遊びを通して基本的な生活習慣を身につけています。

目の間にはグループホームや介護支援センターがあり、入居者の方々とふれあいを多く設けており、高齢者の方とのふれあいを子どもたちはとても楽しみにしています。また、食育に力を入れており、様々な野菜を育てることから始め、クッキングも沢山取り入れており、子どもたちの楽しみの一つとなっています。まだまだ若い保育園ではありますが、法人の理念でもある「地域のよろこび」にも力を入れて、日々の出会いに感謝し、地域から愛される保育園を目指したいと考えています。